令和7年度林業アカデミーふくしま短期研修実施計画

研修講座	研修の必要性	主な内容	主な対象者	○の対象者優先			実施時期(予定)	日数(日)	定員(人)	開催場所	備考
				市町村職員	林業事業者等	県職員					
1 森林・林業の基礎	地域の森林・林業の中心的役割を担う市町村林務担当職員等を対象に、森林・林業に関する基礎的な知識を習得させ、担当業務を円滑に遂行できる職員を育成する。	森林・林業の基礎知識、優良林業事業者・木材市場等現地研修、森林・林業施策における市町村の役割 等	市町村林務担当職員等(初任者レベル)	○	△	△	4/23～24	2	20	林業研究センターほか	
2 森林整備事業の実務	森林・林業行政の推進を図るため、森林整備の実務に必要な知識を習得させ、市町村の森林・林業施策を適切に計画・実行できる職員を育成する。	森林整備事業の概要、ふくしま森林再生事業・広葉樹林再生事業、森林整備発注業務の実務、航空レーザー計測の林業への活用	市町村林務担当職員等(実務担当者)	○		△	5/13	1	20	林業研究センター	
3 森林計画制度	森林・林業行政の推進を図るため、森林計画制度の実務に必要な知識を習得させ、市町村の森林・林業施策を適切に計画・実行できる職員を育成する。	森林計画制度、市町村森林整備計画の実行管理(森林経営計画、林地台帳、伐採届、森林土地所有者届)、森林境界明確化 等	市町村林務担当職員等(実務担当者)	○	△	△	5/21～22	2	20	林業研究センター	
4 森林土木事業の実務	森林土木事業の監督業務、積算業務等に必要な知識を習得させ、森林土木事業の実務ができる職員を育成する。	森林土木事業概要(治山・路網)林道施設災害復旧、監督業務におけるポイント、設計積算演習	市町村林務担当職員(実務担当者)	○	△ ※1日目のみ可	△	5/29～30	2	20	林業研究センター	
5 測量・森林調査の基礎	測量(コンパス測量、レベル測量、ポール測量)の現場実習等を通じて測量機器の取り扱い、測量手法、図面の作図などの実務及び樹木測定等の調査ができる職員を育成する。	測量・作図実習、森林調査実習	市町村林務担当職員等(実務担当者)	○	△	△	6/12～13	2	12	林業研究センター	
6 森林経営管理制度の実務(林業事業者対象)	森林経営管理制度に関する事務を円滑に進めるため、意向調査の実施、経営管理権集積計画の作成、経営管理実施権配分計画の作成等を遂行する上で必要な知識を習得させ、適切かつ円滑に運用できる者を育成する。	森林経営計画制度・森林環境譲与税の概要、森林所有者への意向調査、経営管理実施権の配分	林業従事者 等	△	○	△	6/24	1	20	林業研究センター	
7 森林経営管理制度の実務(市町村対象)	森林経営管理制度に関する事務を円滑に進めるため、意向調査の実施、経営管理権集積計画の作成、経営管理実施権配分計画の作成等を遂行する上で必要な知識を習得させ、適切かつ円滑に運用できる者を育成する。	森林経営計画制度・森林環境譲与税の概要、森林経営管理制度に係る市町村の事務、意向調査の実施計画作成、経営管理権集積計画作成、所有者探索業務	市町村林務担当職員(実務担当者)	○	△	△	9/18～19	2	20	林業研究センター	
8 路網整備と作業システム	路網整備と作業システムに関する知識及び技術の習得により、地域における効率的な施業方法を計画・実行できる技術者を育成する。	効率的な森林施業システムの考え方、路網を活かした森林作業システムの検討実習、ICT等先端技術の活用、路網を活用した森林作業システムの現地検討	市町村林務担当職員(実務担当者)及び林業従事者 等	○	○	△	7/8～9	2	20	林業研究センター	
9 提案型集約化施業(基礎)	森林所有者に対する施業提案書の作成や提示、森林施業の集約化ができる、森林経営計画作成の中核を担う技術者を育成する。	認定プランナー制度、提案型集約化施業の基礎、補助制度、過去問演習	森林施業プランナーを目指す者	△	○	△	7/22	1	12	林業研究センター	
10 提案型集約化施業(実践)	本県の森林が本格的な利用期を迎えている中で、プランナーには皆伐再造林の施業提案能力が求められることから、新たなプランニング能力を有する者を育成する。	皆伐再造林の実例、皆伐再造林施業の進め方、路網設計、収支計算、森林施業プラン作成 等	森林施業プランナー 等	△	○	△	7/23～24	2	12	林業研究センターほか	
11 安全な伐木等作業技術(座学)	伐木等作業時の労働災害を防止するため、安全かつ正確な技術を有する林業従事者を育成する。	新たに創設された林業技能検定制度	林業従事者及び関係団体等	△	○	△	8/25	1	30	林業研究センター	
12 安全な伐木等作業技術(実技)	伐木等作業時の労働災害を防止するため、安全かつ正確な技術を有する林業従事者を育成する。	安全かつ正確な伐木等作業技術を習得するための反復練習	林業従事者等	△	○	△	8/26	1	5	林業研究センター	
13 最先端の林業技術	森林施業の効率化・省力化を可能にするため、ICT等の最新の林業技術を習得させる。	大型ドローンによる苗木運搬、3Dレーザーキャナを活用した森林調査、路網設計支援ソフトを使用した線形計画	市町村林務担当職員及び林業従事者等	○	○	△	10/9～10/10	2	15	林業研究センター	
14 森林・林業でのドローン活用	ドローン等技術の活用により、森林整備事業の実施に係る申請・検査の省力化、森林情報の管理体制の強化及び効率化を図るため、ドローンの操縦技術や撮影、画像解析等の技術を習得する。	森林・林業でのドローン活用事例、航空法等の関係法令、ドローンの操縦方法、ドローンの基礎操縦・飛行撮影、オルソ画像作成	市町村林務担当職員及び林業従事者 等	○	○	△	9/30～10/3	4	12	林業研究センター	
計								25	238		